-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、血液内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使い下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください（未成年の患者さんに関しては親権者の方も、情報利用の拒否を申し出ることが可能です）。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　血液疾患の感染症における Multiplex PCR 法の有用性検討および呼吸器感染症の疫学的解析

[研究対象者]

血液疾患の患者さん
2020年1月～2025年12月までの間に血液内科で感染の診断目的でMultiplex PCR受けた方

[利用している診療情報等の項目]
診療情報等：血液腫瘍の診断名、年齢、性別、既往歴、併存疾患名、Multiplex PCR 検査結果、感染症の検査結果、画像情報（CT、PET-CT、MRI）、感染症の治療結果、血液検査結果、培養検査結果

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）
血液疾患の感染症におけるMultiplex PCR法の有用性を検討することと、血液疾患の感染症が新型コロナウイルス流行期とその後での違いを明らかにすることを目的としています。

[研究実施期間]　倫理審査委員会承認後より2030年12月末日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]
本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学　理事長　清水　治
研究責任者：東京女子医科大学　血液内科　教授　瀬尾幸子
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学　血液内科　篠原明仁
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）